



学校HPはこちら



～きらっ!と わくわく やさしい風ふく 香我美小～

みかん

香我美小学校だより 第2号

令和8年4月14日

校長 岡崎 恵子



1学期2日目はあいにくの雨でしたが、児童玄関では笑顔がこぼれる光景に出会いました。

1年生にとっては、登校初日とも言える日。さしてきた傘を一生懸命に畳もうとする1年生。すると隣りにいた別の子

が、当たり前のようにそっと手をかしてあげたのです。相手に寄り添う「1年生同士」の姿にやさしい風を感じました。

こうした「やさしさの種」は幼稚園や保育所で先生方が大切にまいてくださったもの。そして、ご家庭で温かく育てられてきたものです。

1年生の傘立てにピシッと並んだ傘の列に、「思いやり」や「自分をみがく」を見たように思います。保幼小のバトンをしっかりと受け継ぎ、このかわいい「志」を大切に守っていきたいと感じた素敵な朝でした。

そして、上級生では・・・

傘立ては もちろん“ぴしっと！かな？ 休み時間に靴箱の靴の整頓をしたり、湿気で滑りやすくなっている廊下のモップ拭きを手伝ったり、縦割り掃除では下級生に廊下の拭き方をやさしく教える姿にも出会いました。

じめじめの雨の日に ✨きらっ と やさしい風 ✨ を吹かせてくれる香我美っ子。素敵です。ありがとう！！



香我美小バージョン



「かがみタイム」と「耕す(たがやす)タイム」!

今年度、本校では子ども達が「自分っていいな」「誰かの役に立つ喜び」を感じるための時間をより充実させるため、2つの授業を本校独自の愛称でよぶことにしました。

生活科・総合的な学習の時間



かがみタイム

本校が大切にしてきた

🍊**かんがえ**学び 🍊**かん**ぼり 🍊**自分**を**み**がく

から名付けました。学校、地域、自分を守り愛すること、そして自分の将来のこと。「知りたい!」「やってみたい!」とわくわくしながら、考え、頑張り、自分を磨いてほしいです。



特別の教科 道徳



たがやす(耕)タイム

本校の校訓である **心耕** から名付けました。豊かな心を育てるためには、まずは土台となる**心**を**耕す**ことが大切です。自分や友達、先生の行為や考えに気づき、正解のない問いについてみんなで考え、やさしい心をじっくり耕していきます。

どちらも、これまでの伝統を受け継ぎながら、子ども達がより主体的に、自分らしく輝けるようにと願いを込めた時間です。「今日は『かがみタイム』でこんなこと見つけたよ!」「『たがやす(耕)タイム』でこんなこと考えたよ!」と言う声が校内やご家庭で聴かれることを願っています。